

# 21年度 予算決まる

67億4,300万円（前年対比14%増）

## 防災無線の統合整備に五億四千万

平成二十一年度一般会計予算は、総額六十七億四千三百百万円で、前年度対比八億三千三百百万円増、率にして十四%増となっている。  
米国発金融危機に対応した政府の補正予算による経済雇用対策、臨時財政対策債等、実質地方交付税増額はあるものの、引き続き起債償還がピークとなり実質収支は昨年度並み、十一の重点事業への予算配分と経常経費三%削減の予算編成となった。

### 施策の主要な内容

#### 〈雇用の確保〉

- 急激な経済変動に対応するため離職者に緊急、一時的つなぎ就労機会提供のため一千四百二十九万円。
- 「ふるさと雇用再生特別交付金事業」七百五十万円。
- 中小企業緊急支援事業の新設。五十万円。

#### 〈地域産業の活性化〉

- 産業ネットワーク形成事業の継続実施と法人化への取り組み。
- 本気で頑張る産業支援事業の継続
- 企業誘致 推進のための支援事業。

#### 〈協働のまちづくり〉

- 伯耆町の未来を語る会

を六地区で開催。

- 区長協議会自主活動の推進支援。
- 「まちづくり基本条例（仮称）」制定に向けた検討。

#### 〈子育て支援の充実〉

- 保育士配置基準、賃金の見直し。保育料、保育のあり方、学童保育充実など子育て環境の良さを本町の魅力に。

#### 〈教育環境の充実〉

- 中学校三十三人学級、特別支援教育の継続、耐震診断に基づく実施設計、各学校改修工事、学校教育検討会での教育振興の協議、町立図書館の検討、スポーツ、人権教育の推進。



#### 〈健康増進、福祉の充実〉

- 妊婦検診公費負担九回から十四回に。特定検診、ガン検診同時実施で受診率向上、貧血検査も追加休日検診二日に充実。
- 介護予防の充実。身体障害者の自動車改造費一部助成。

#### 〈魅力ある農業経営の推進〉

- 三年以内新規就農者に機械、施設導入支援。
- 多様な集落営農支援事業。
- 和牛再生促進事業。

#### 〈安心、安全なまちづくりの推進〉

- 防災行政無線の統合整備、新型インフルエンザ災害対策、がけ地近接危険住宅移転事業、震災に強いまちづくり促進事業。

#### 〈観光の振興〉

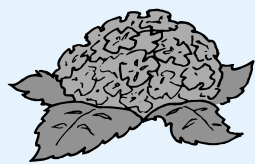
- 榎水高原リフト修繕。
- 外国人観光客誘致のための案内看板、シート。
- 商工観光室の設置。

#### 〈生活基盤の整備〉

- 谷川―文教線改良事業
- 県道四路線事業推進
- スマートインター実現
- ゴミステーション化推進

#### 〈財政運営健全化〉

- 定員適正化計画推進
- 土地開発公社の、大山正面工業団地用地取得負債利子軽減のため町貸付金の実行。



防災無線を放送する町職員（伯耆町役場本庁舎）